

夢にときめけ！ 明日にきらめけ！

第30号 令和5年10月30日

入試に関する約束について

教室では、入試に関わる会話なども増えてきました。

入試には、いくつかの約束事があります。

約束事を十分に理解したうえで、進路決定に向かってほしいと思います。

どの学校を、どの方式で出願するのか、各ご家庭でしっかりと相談して下さい。



【 県立高校について 】

前期選抜・募集枠を設定する高校が、事前に公表する「学校の特色」「選抜において重視する要件」に基づき、独自の選抜を行います。前期選抜で合格内定者となった場合、内定した学校に必ず入学することになり、後期選抜へは出願できません。

後期選抜・募集枠を設定する高校が、共通の学力検査及び面接等により選抜を行います。後期選抜で合格となった場合、合格した学校に入学することになります。

スポーツ特別選抜・県が指定する強化指定運動部がある高校が実施します。この選抜で合格内定者となった場合、内定した学校に必ず入学することになり、後期選抜へは出願できません。

【 私立高校・高等専門学校について 】

推薦・「合格したら必ず入学する」ことを前提として出願する方式です。推薦には、学校長推薦・スポーツ推薦・自己推薦など様々な形があります。いずれにせよ高校側が設定する学力や部活動の実績等の推薦基準をクリアして出願となります。学校長推薦というのは、学力の基準をクリアするだけでなく、中学校が推薦に値する人物であるかどうか、つまりは学校生活に関しても問われることとなります。合格が確約される訳ではありませんが、可能性は高くなる受験方法といえます。

専願・「合格したら必ず入学する」ことを前提として出願する方式です。併願受験よりも多少有利に判定される高校が多いですが、学力等の試験を突破する必要があります。

併願・「他の学校が第一志望で受験する」ことを前提として出願する方式です。一般受験ともいいます。第一志望の合格を目指しつつ、第一志望が不合格だった場合の進学先を確保する目的で受験します。日程が重なっていないければ、何校受験しても構いません。

後期中間テスト迫る！

後期中間テストまで二週間を切りました。このテストは、出願に関わる成績（県立高校の前期選抜、県立高校のスポーツ特別選抜、私立高校の推薦・専願・併願、高等専門学校の推薦・専願・一般などに使用）を決定する大切なテストです。三年間の定期テストの中で最も大事なテストという位置づけだと思ってください。よい結果を残すためには、よい準備が必要です。体調を整え、悔いのない準備をして、テストに臨みましょう。

頑張れ！！

見学会・説明会等の案内

英心高校 文化祭

- 日時・場所 11/11（土） 英心高校
10:00～ 受付開始
第一部 ステージ発表など
第二部 クラス模擬店
- 対象 生徒および保護者
- 申し込み方法 中学校を通して申し込む
- 校内締め切り 11/2(木)までに『参加申込書』を提出すること

※4月に配布した第一回進路説明会の資料の記述に、一部誤解を招く表現がありましたので、改めて本通信の内容をしっかりとご確認ください。

